



広島市シニア大学

自治会だより

第67号
(令和6年1月25日)

編集/発行 大学自治会 文化部 平成28年6月創刊

寒中お見舞い申し上げます。今年は元旦から能登半島地震が発生し、2日には羽田空港で日航機の炎上事故があり、大変な新年スタートになりました。特に今回の地震では1月9日現在、死者数が200人を超え、100名以上の皆様の安否が未だに不明です。現在、多くの方々が避難生活を送られております。我々ができることは限られておりますが、被災者への義援金の協力をシニア大学自治会として、実施させていただきました。被災された皆様が一日も早く日常生活に戻れますよう今後とも学生の皆様、ご協力をよろしくお願い致します。

昨年は、コロナが5類に指定され、定期講座をはじめ、班別野外レクリエーション、一昨年以上に充実した大学祭も開催できましたが、昨年秋の一泊二日の研修旅行はコロナ感染リスクを考慮し、中止となったことは大変残念でした。2月末、実施予定の日帰り研修旅行に期待しましょう。

ところで、シニア世代の皆さん、今年は毎日何か一つ実験をして楽しみませんか？ 例えば昼食時に歩いていて、ふと見つけた店に入ってみる。これも実験だと思えば、たとえハズレの店だったとしても「ここはハズレだという事が発見できた」思えます。高齢者になると時間ができますから、1時間待ちのラーメン店に並んでみる、といったことも可能です。行動して発見することが、老化を防ぐことにつながるのです。そうして毎日のように行動して学ぶことができれば、賢い老人になれる。是非、実験してみませんか。

最後に、令和6年は新たな実験（行動）に挑戦し、よりよい思い出に残る一年にしていきたいでしょう。

シニア大学自治会会長 杉浦利之

令和5年度 班別野外レクリエーション特集Ⅲ

◎1班 実施日 12月12日(火)

見学場所 広島市大洲雨水貯留池



マツダスタジアムの地下に東区洪水対策の巨大空間を見学。

広島東洋カープのホームグラウンドであるマツダスタジアムの地下に、東区の大洲地区の洪水対策として、巨大な雨水貯留池が建設され、その仕組みや歴史などを視察したことは、有意義なことと思いました。

懇親会はや台ずし光町店で行いました。

◎2班 実施日 11月29日(水)

見学場所 広島市環境局中工場

晴天の中、参加者29名が広島市中工場玄関ロビーに集合。職員による見学説明を受けた後で建物内の設備を見て回りました。家庭ゴミを処理するうえで日頃、如何に分別協力が大切かわかりました。設備も、最新技術を採用し、ゴミ焼却する時に発生する大量のエネルギーを利用して、サーマルリサイクルについて積極的な取り組みがされており、工場を見学して改めてゴミ処理の大切さを参加者全員が感じたことでしょう。

懇親会では、広島文化交流会館「レストラン・バースガーデン」で昼食を美味しくいただきながら会話を楽しんでいただき有意義な一日を過ごせたと思っています。



◎3班 実施日 12月5日(火)

見学場所 広島地方裁判所

私たちは、広島地方裁判所を訪問し、刑事事件の裁判を生で傍聴する機会を得ました。小学生時代から引きこもりの成人男性が、実の母親を全身打撲の重傷を負わすという、傷害事件でした。昨今の社会問題になっている「引きこもり」から発生した不幸な事件で、それぞれが深く考えさせられ、とても勉強になりました。さて少し早い昼食となりましたが、近くの日本料理「三嶋」にて美味しい懐石料理をいただきながら、今回のテーマ、「学年を跨いでの親交」がかなったと喜んでおります。



◎4班 実施日 11月7日(火)

見学場所 おりづるタワー

大学祭の慰労を兼ねたランチとタワーからの展望でした。原爆ドームをバックに皆で集合写真をとりました。

世界で戦争がある中、平和のありがたさ、皆で協力し合い、わかり合う大切さを考えさせられました。

展望台から見る広島は平和そのもの。4班の絆も深まりました。

懇親会は握手カフェ（おりづるタワー内）で行いました。

